



## ウィーン・ジュエリー物語

(これは、ウィーンジュエリーをお買い上げいただいた方に  
お送りした手紙を、一部、改訂したものです。)

\* ..... \* ..... \* ..... \* ..... \*

イスピラーレでは、1年に数度、小宮ベーカー 純子(通称名:JUJU)という、イギリス在住の日本人女性に、来ていただいております。この方は、幼少の頃より、不思議な力を持ち合わせ、NHKなどで俳優の経験もある方で、今は、イギリスと日本の両国で、お仕事をなさっています。人の周りを取り巻く、エネルギー帯、オーラが見える方で、それを本人に知らせることにより、今、その本人の意識上にあることをお伝えし、未来に対する自分のビジョンの構築を、アドバイスすることを仕事にしていらっっしゃいます。

先日、この方から、とてもおもしろいお話をお聞きしましたので、ぜひ、読んでください。

ちょっと信じられないかもしれませんが、イスピラーレにて、扱っております、ウィーン・ジュエリーですが、このジュエリーたちが、JUJUさんのところに、私に伝えてほしいということで、メッセージを送ってきたとおっしゃるのです！！

そのメッセージとは、ジュエリーが本来あるべき姿として、扱ってもらっていない、すなわち、手に入れた方々が、それ相応の格、品を尊重した上で、ジュエリーをお着けになっていないという、ジュエリーからの不満だったのです。

それから、直接、素肌の上に着けてほしいし、それ相応の社交の場、パーティーなどに登場させてほしいとのこと。このジュエリーは、その人を引きたてるものなのに、タンスの中にしまわれているとのこと。



ウィーン・ジュエリー

どうでしょう、ジュエリーが意志を持っているなんて、眉唾物のお話に聞こえたでしょうか。



これは、私にとっても、ちょっと、びっくりしたメッセージなのですが、JUJUさんは嘘をいう人ではありません。これは、本当に、ジュエリーたちの訴えなのだと思います。

なぜなら、ウィーン・ジュエリーは、半貴石であり、パワーも秘めたもの。昔から、宝石に関しては、いろいろなミステリアスな逸話がありますね。ある宝石を持ったため、幸せの階段を上っていく人、不幸に落ち行く人。宝石、石を扱う方は、口を揃えて言います。『石を持つには、その石にふさわしい人でなければならない』と。

JUJUさんのメッセージに戻りますね。このジュエリーは、オーストリアはウィーンのマダム・レジーナという、確固たる審美眼を持ち、宝石を扱っているところから来たものですが、私は、それを持ち出し、日本に持ち帰ることを許されたそうです。こういったパワーを秘めた、宝石たちは、許可なく、まったくちがう土地には、持ち出せないのだそうです。(それは法的なことではなく、価値あるものの世界での、お約束事なのでしょう)

それから、『石を持つには、その石に、ふさわしい人でなければならない』という言葉通り、宝石たちは、ふさわしい人のところにしか、行かないとのこと。

思い出しましたが、価値のある美しい宝石というものは、いくらお金を積んでも、手に入らないと聞いたことがあります。買うことができたとしても、なくしてしまったり、手元にいてくれないそうです。身に着ける人の方も、その宝石にあるだけの品格がないと、だめということですね。

このお話を聞いた後、東京のあるジュエリー・デザイナーの方に、このお話を聞いてもらおうと、それはあり得ると、おっしゃっていましたので、私も、ジュエリーを扱う者として、今一度、ジュエリーに対する考えを、改めたところです。

一度、お買い上げいただいたものは、どうなさってもお客様のご自由ではありますが、このジュエリーたちのメッセージを聞いてしまった以上、ぜひ、お買い上げいただいた方々にこのお話をして、ジュエリーを大切にしていきたいと思いました。

ジュエリーたちの希望通り、ジュエリーを直接、素肌に着け、すてきなところに出かけてみていただけたら、きっとジュエリーたちも安心して、その秘めたパワーをだしてくれるのではないかと思います。出かける機会がない時でも、ときどき、ジュエリーを取り出し、手に触れ、その美しさを眺めるのもきっと彼らを喜ばせることでしょう。そして、そういう行為は、私たち、女性ならではの楽しみですし、地殻から掘り出された鉱物は、やはり生きているようで、心も癒されます。

ウィーン出身のマダム・レジーナによるジュエリーたちは、プライドがあり、石として、その美しさ、価値において、かなりの自信があるのではないかと思います。そうそう、こうも言っていたそうです。きれいな場所に、美しく存在させてほしいと。展示の方法も考えなくてはなりません。



ウィーンのマダム・レジーナのお店



宝石とは、本当に不思議なもの…。

私自身も振り返ってみますと、人生の節目、節目に新しいジュエリーを手にしております。今年に入り、大きな決心をした後、その自分にふさわしいジュエリーを1月にオーダーしたところ、出来上がって来ましたのは、5月に入ってからのもので、それは、ちょうど私が意識上の変化を起こしたタイミングでした。

美しいものが放つ、オーラを浴びて、私たち女性は、美しい存在でいたいものです。

尚、このウィーン・ジュエリーですが、メッセージを込めて、ウィーンにいるマダム・レジーナにその方だけのジュエリーをオーダーしていただくこともできます。出来上がり、ウィーンからやってきました折には、上記のお話を思い出し、そのジュエリーにふさわしい品を兼ね備え、石のエネルギーを取り入れてくださいね。覚悟もいるかもしれませんが、でもこのウィーン・ジュエリーを身に着けた方は、ますます、すてきな女性になられていくことと思います。

最後になりましたが、長い、お話を読んでくださり、ありがとうございました。

イスピラーレ代表 岡本貴子

アンビエンテ  
**Ambiente**  
054-253-1203  
[info@ambiente-jp.com](mailto:info@ambiente-jp.com)  
<http://www.ambiente-jp.com/>

イスピラーレ  
**Ispirare**  
054-252-8810  
[info@ambiente-jp.com](mailto:info@ambiente-jp.com)  
<http://www.ambiente-jp.com/ispire/>

